

不動産私募ファンドに関する取り組みについて ～ノンアセット事業拡大に向けた『当社グループ初』の取り組み～

空港施設株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：田村 滋朗）では、当社グループとして初めて、当社 100%出資の子会社である AFC アセットマネジメント株式会社（以下、AFCAM）が、プロ投資家を対象とした不動産私募ファンドに関する取り組み（助言・媒介等）を行いましたので、お知らせいたします。なお、本件は AFCAM が金融商品取引法に基づく登録（投資助言・代理業及び第二種金融商品取引業）の業務範囲において、関係法令を遵守し、適切なガバナンスのもと実施しております。

当社グループは、中長期経営計画における重点施策の一つとして「ノンアセット事業の拡大」を掲げ、推進に取り組んでまいりました。本事業の柱として、不動産を取得し、リニューアル等によるバリューアップを通じて物件価値の向上および売却益の創出を図る回転型事業を展開してきましたが、2022年6月の事業開始後、販売用不動産の積み上げによる回転ステージにも入り、順調に進捗しております。

本取り組みは、中長期経営計画に基づくノンアセット事業拡大の一環として、収益源の多様化と資本効率の向上に資するものです。引き続き、ノンアセット事業の育成・推進を通じて、経営基盤の更なる強化に努めてまいります。



【本件の概要】

対象物件	五風来館（静岡県）
ファンド営業者	合同会社 AOI
譲渡日	2026年3月30日

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

空港施設株式会社経営企画部 広報・IR 担当
電話：03-3747-0953（9：00～17：00）
※土日祝および当社休業日を除く